

原作:皆月ななな

漫画:カネコナオヤ

# めたもる☆コーディネート2

～姉の友人編・女体化編～



ただいまー

# 第一話「雪さんを応援するために 雪さんになる話」

秋お帰り！  
ちよつとこっち  
来て！

なんだよ……  
ってお客さん？

こちらバイト先の  
社員さんの  
高峰雪さん

あの……  
初めまして  
私……

あ  
ども



ねー、  
秋ってさ

なっ なんで  
姉ちゃんが  
それを知ってる  
んだよ！

女の子の服着たら  
その女の子に  
なるように  
なったでしょう？

そう、俺は罰ゲーム  
で姉ちゃんの服を  
着たら姉ちゃんに  
変身してしまい……

女の子の服を着ると  
「その女の子に変身  
する」という体質を  
発見してしまった  
のだ！

このことを知ってる  
のは宗だけだと  
思っていた  
のだが……

それ、うちの  
男子に代々伝わる  
特異体質なんだけど  
知らされてなかった？

いや全然……  
そんなに平然と  
言われても……

しかもあんた  
この前私に変身して  
クラスの子となんか  
してたでしょ

ぞっ

バレてた！

いや

あれは罰ゲームっ  
てかちよつとした  
事故で……別に變な  
ことしてないって！

まあいいわ そんな  
あんたにちよつと  
頼みがあったて

実はね、雪さんは  
男性恐怖症なの  
凄く美人さんだから  
男も寄ってくるけど

いいえ  
そんなことは……

今、秋にもちよつと  
警戒してるくらい  
男の人がダメなの

はい……自分でも  
何とかしなきゃと  
思っているのですが

男の人を  
信じられなくて



それでね、同じ職場の男性からデートに誘われたってわけ

雪さんはその人の事どう思ってるの？

.....

遠目で見てて 時々お話してきつといい人なんだろうなとは.....で、でもッ！

もしかしたら私騙されてるかもしれないし怖くて.....

もったいないよ！そんなのデートしてみないとわからないじゃん！

あもしかして.....

カンが良くて助かるわー！そう！





秋！ あんたは雪さん  
になってその男と  
代わりにデートしてきて  
見極めてきなさい！

やっぱり?!



あ  
えっと……

ガ  
サツ



で  
でも変身  
するには雪さん  
の……

はい……私の  
服、用意してきて  
います……  
下着も――



わかりました！



男性恐怖症の雪さんが  
男の俺に服まで  
渡して……

本当になんとか  
したいんだな







来た！  
この感覚



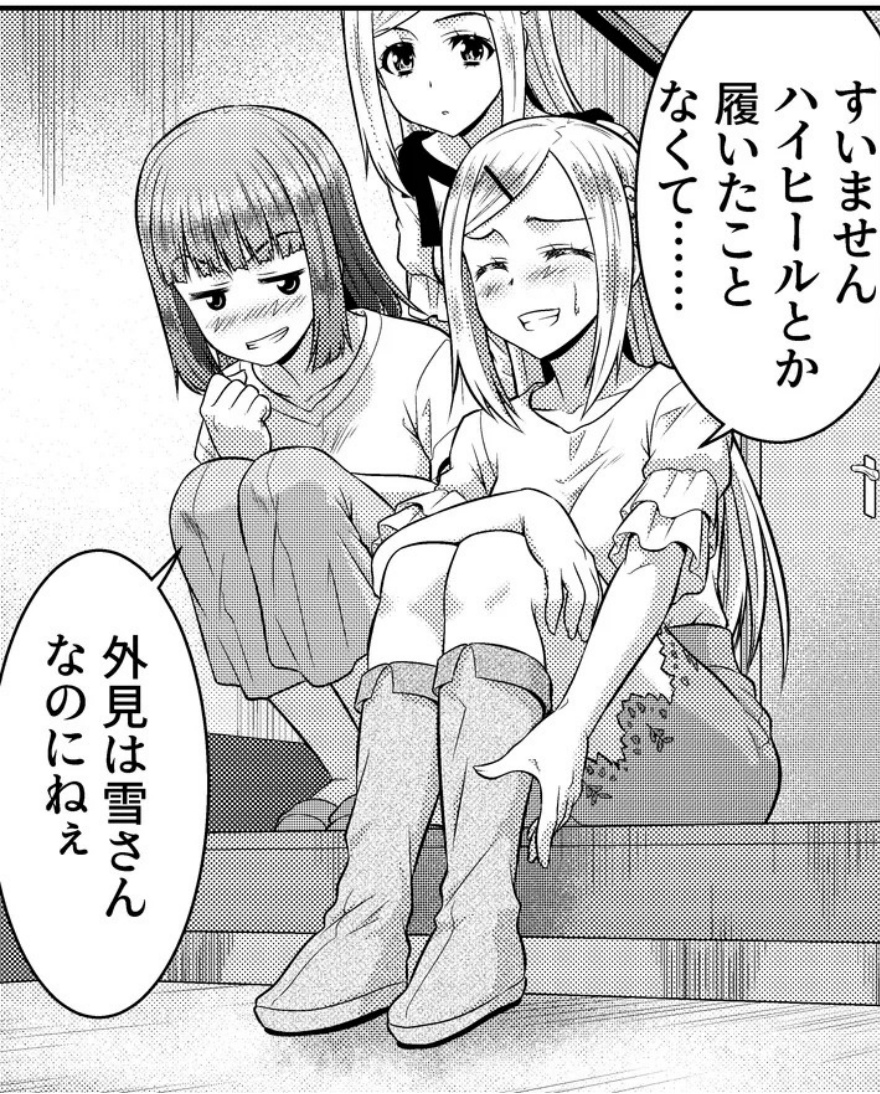
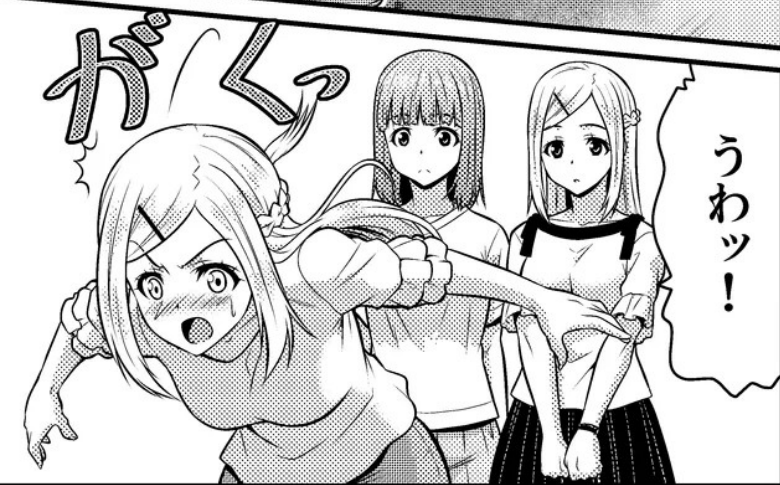
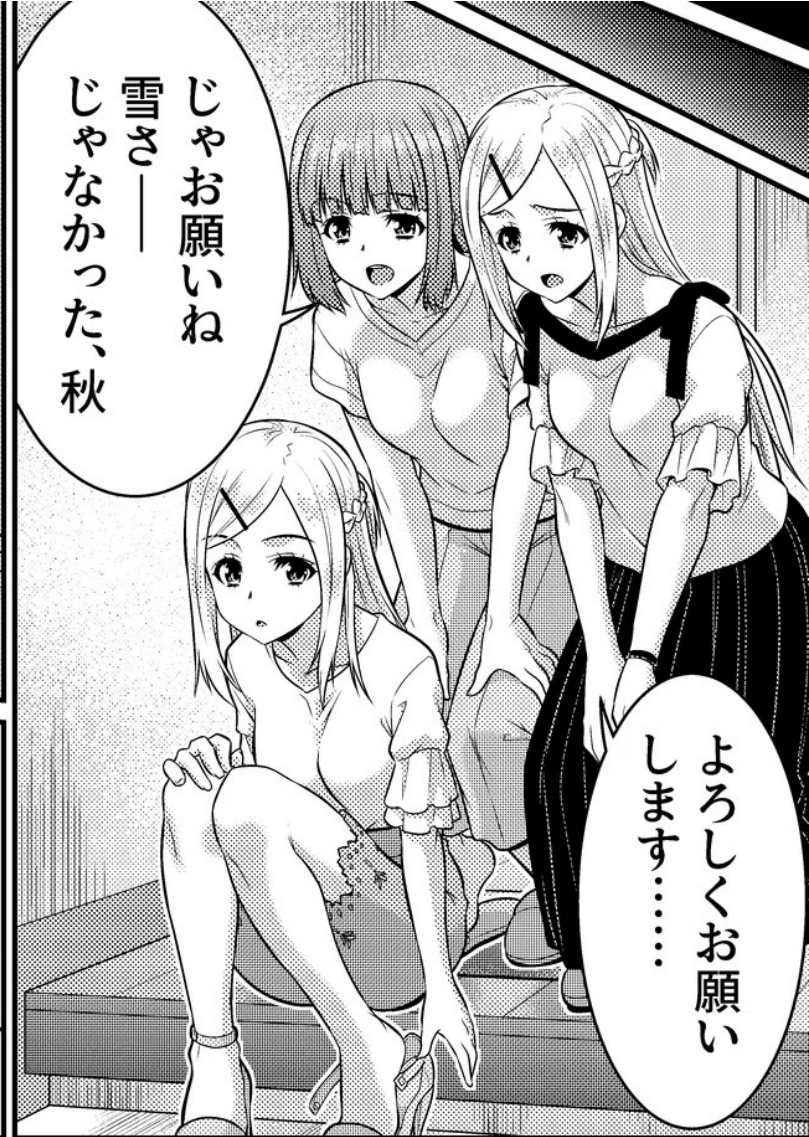
これでいいかな？

しゅー

すごい！  
完全に雪さん  
じゃない！

声まで  
変わってる！













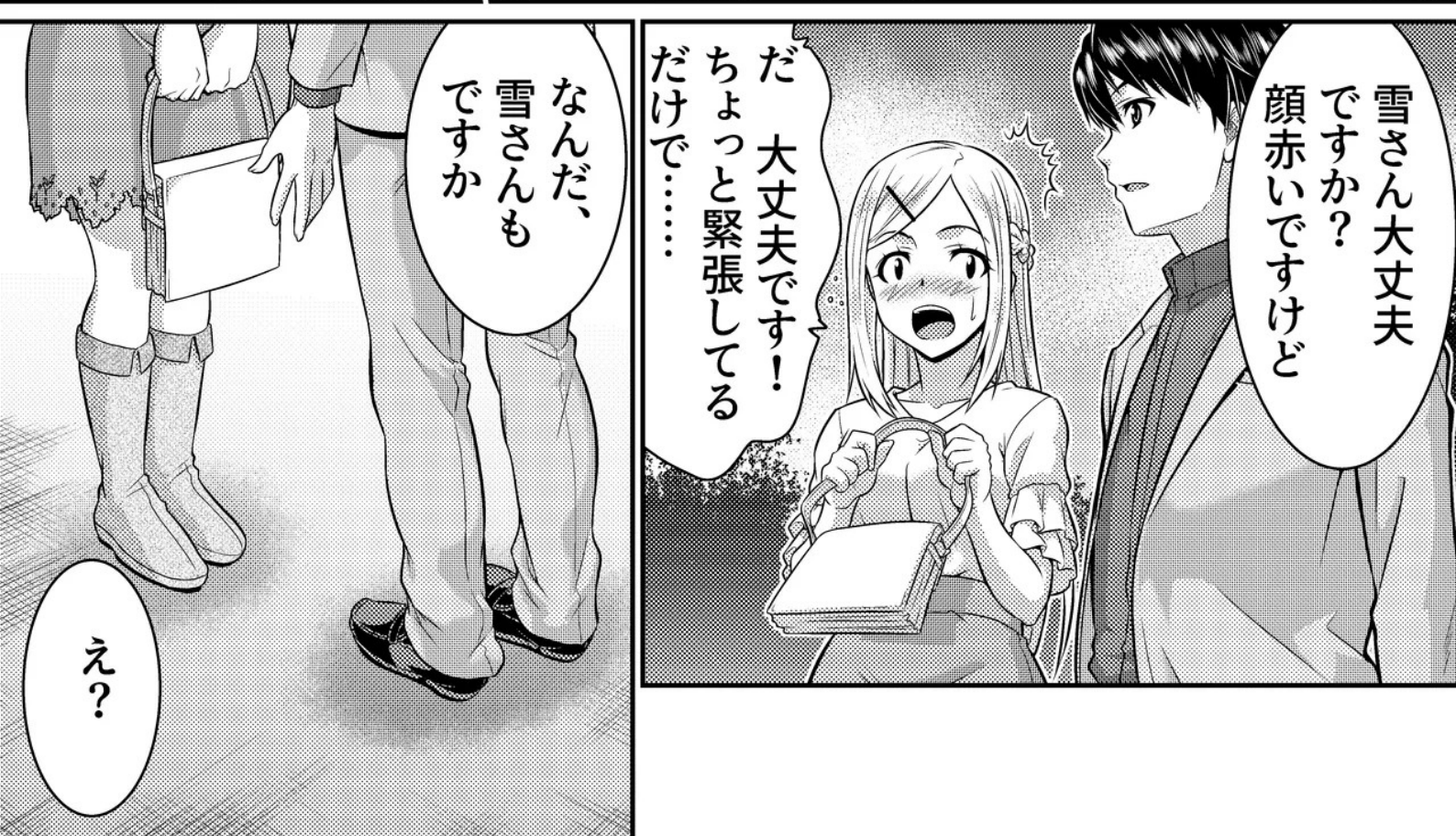
よかった！  
じゃあ行きましょうか



あははい……

ど

ってなんで俺が  
ドキドキ  
してるんだッ？



雪さん大丈夫  
ですか？  
顔赤いですけど

だ 大丈夫です！  
ちよつと緊張してる  
だけで……

なんだ、  
雪さんも  
ですか

え？





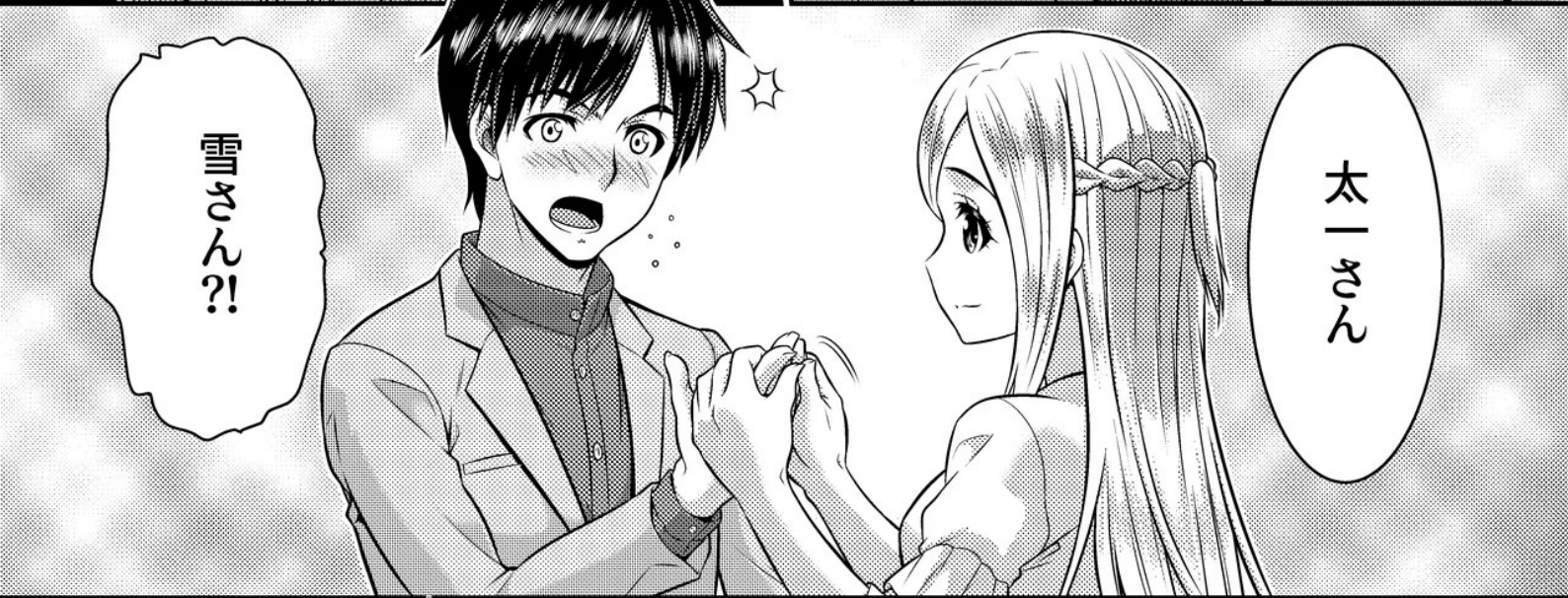
ほら、見て  
ください

僕も緊張して手震え  
ちゃって 汗も……



雪さんみたいな  
綺麗な人と二人で  
会うの初めてなので……

そうだった  
のか……



雪さん?!

太一さん



ちよつと  
やりすぎかな?



……  
はい!

お互いに  
慣れて  
いきましようか?



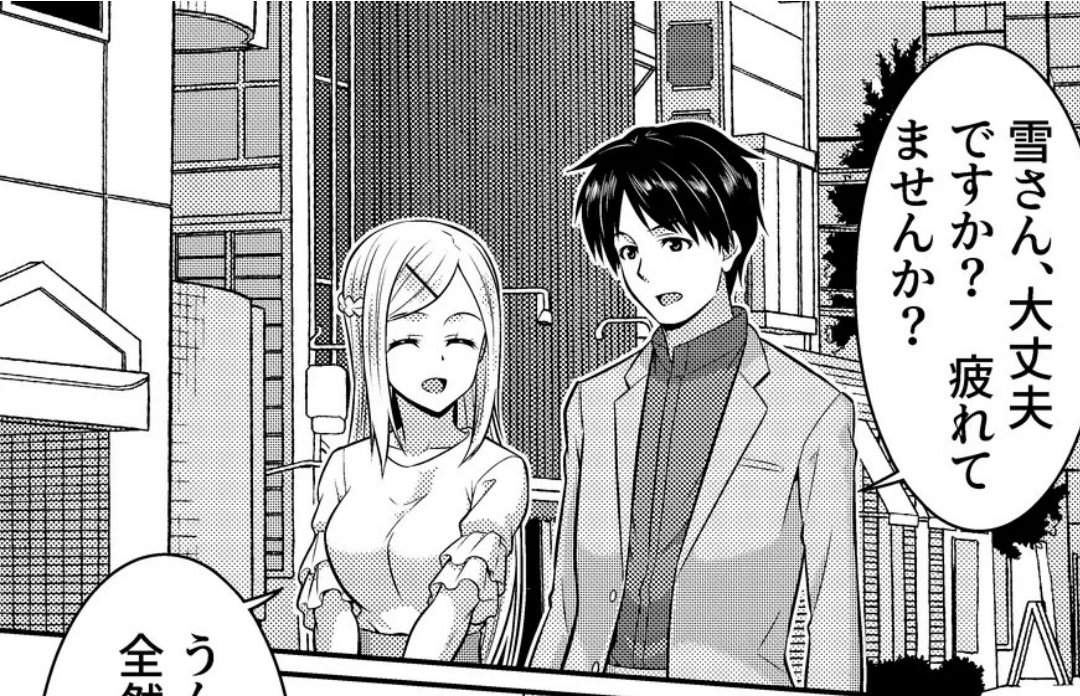


—  
なんか

普通に……

楽しい!!





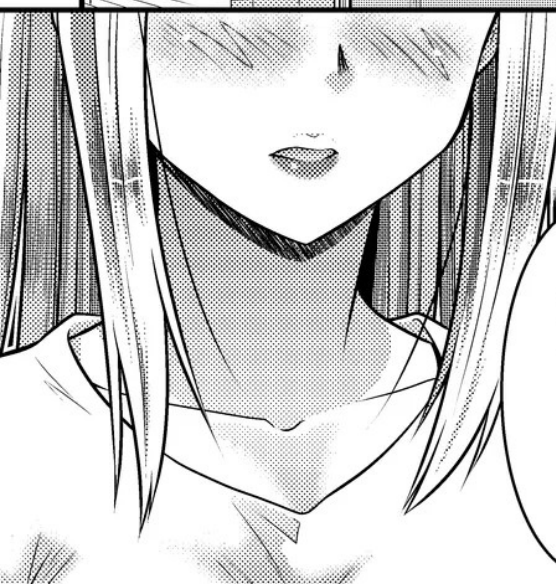
雪さん、大丈夫  
ですか？ 疲れて  
ませんか？



うん大丈夫  
全然疲れて—



ない……



い いやそう  
いう意味では  
なく



これは偶然  
で……

太一さん



入っても……

いいですよ？

雪さん……

いや そこまで  
しなくて  
いいんですよ

え？

今日一緒にいて感じた  
んですが……  
雪さんじゃ  
ないですよ？

え なんて  
わかるの……

あ!!

やっぱり……  
なんとなく  
雰囲気は遠くで  
見ていた雪さん  
とは違うので

替え玉で来るって  
事は僕フラれちゃった  
んですかね？



そ　　そういう事  
じゃなくてッ――

男性恐怖症……  
そうだったんだ  
知らなかった

それにしても  
雪さんにこん  
なにそっくり  
な双子の妹  
さんがいる  
なんて……

あはは……

でも太一さんが  
いい人だったのは  
わかったので

きっとまたチャンス  
あると思いますよ  
おススメして  
おきます！

僕の方もいい  
練習になったよ  
ありがとう！

俺、太一さんを  
一日中騙して  
たのに……  
いいひとだなあ





マジで?! 協力  
した甲斐あったー!!

雪さん太一さんと  
付き合う事にな  
ったんだって!



秋!



それにしてもうちに  
代々そんな能力が  
あったなんて……  
父さん一回も見せた  
ことないよね

え? 服を着ると  
女の子になっちゃう  
能力持ってるのは  
お母さんだよ?



え?  
それって……  
母さんって、  
まさか……  
元は――

さて秋と結婚する  
のは男子なのかしら  
女子なのかしら?

姉ちゃん  
もっと詳しく!



ついに  
届いてしまった  
……



新品の服を着たら  
女体化しちゃう話



女の子の服が!!

なんだよ  
急に……



なあなあ

お前って女の子の  
服を着るとその  
女の子になるじゃん?







じゃあ誰も着てない  
新品の服だと  
どうなるのかな？

え……？



確かに……

まあ変身しない  
んじゃないかな

気になるなら  
今度買って着てみるよ  
俺が買ってやろうか？

着ないよ！

あんなこと  
言っただけ結局  
気になって  
買ってしまった……



人の服も緊張するけど  
自分で買った服も  
イケないことをしてる  
みたいな感じがする……











変わってない？

いや



目とか唇とか  
全体の丸い  
感じとか……

むに

俺  
女になってる……

むに



いつも変身してる  
女子が大きいから  
かな……

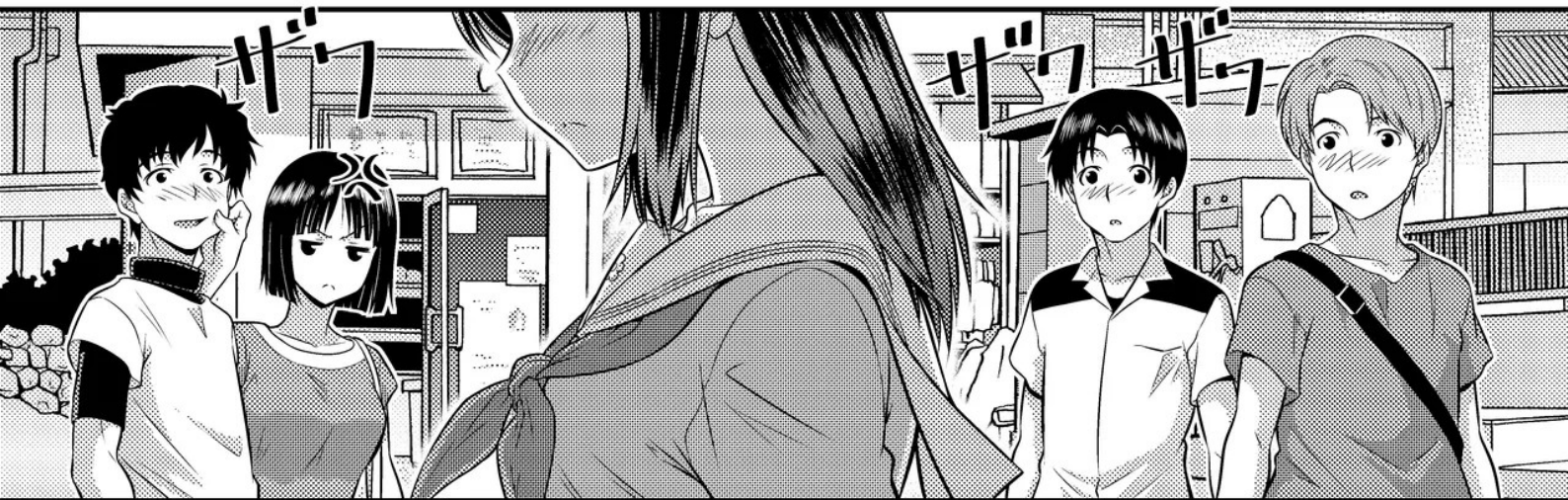
小さい気が……

なまなか

はっ

何考えてるんだ俺  
別に俺は男なんだから  
小さくたって  
いいんだよ!!







女の子ってすごく  
見られてるんだな……

特に男の視線  
どこ見てるか丸わかり  
だよ

でもなんか慣れると  
ちよつと快感かも……



って何考えて  
るのッ?!

はっ

これじゃただの  
変態に  
なっちゃうよッ



え これ新作  
かな? わたし……  
じゃなかった

俺の見たこと  
ないプラモだ!







すごい美人の子が  
いる







そうそう！  
そのシーン俺……  
じゃなかったわたしも  
大好きなところ！

ふふっ  
私たちが合う  
みたいね

うん！



ね 秋ちゃん

すっ



こうして話していると  
なんかずっと一緒にいる  
親友と話してるみたい



え……？

私 秋ちゃんの家  
遊びに行きたい





男の子の部屋  
みたいね

そ そんな  
ことないと  
思うけど…

そうなの？  
じゃあ…

女の子だってこと  
確かめさせて……？





イヤ？

いや  
じゃないけど

よかったねえ  
私のも触って  
いいよ……



み

ミサさん?!  
一体……



み  
ミサさん？

「これ」って……



あん♡



本当に気づいて  
ないのか？ 俺  
崇だよ!!

っていうか秋



私が女って  
いつ言った？



い 言われてみれば  
面影あるような気が  
するけど……全然違う

だろ？ 女装は魔法  
なんだよ 変身するの  
楽しくて時々やって  
たんだ

ま お前の場合には  
本当の魔法みたいな  
もんだけど

じゃ……

続きしようか

がばっ

ひゃんッ













女の子のカラダって

すごい……

凄い……

それとも崇だからいいのかな？

秋と結婚する  
のは男子なのかしら  
女子なのかしら

男とか女  
とかじゃなくて  
秋だから  
してるんだよ

もう俺……

決めちゃおうかな……？



それじゃ転校生を  
紹介するぞ

秋は親御さんの急な  
都合で海外でしばらく  
暮らすことになった

宮入秋乃さんだ

名前からもわかる通り  
秋乃さんは秋の親戚だ

女の子として  
やってみようと思って

崇 昨日は  
ありがと……  
俺しばらく

そ それでさっ  
俺たち いや  
わ わたし……  
たち？

これから……  
付き合っ……







今度はこの子になつてまたしようぜ？

俺も女装してくるから！



あ それ  
なんだけどさ



いやいやお前も男だろ

今は女だもんっ！

END

やっぱり男って最悪！！